

# 山にひそむ不思議

カモシカ



カモシカ(住民所蔵)

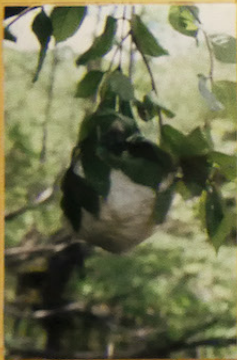


林の奥にカモシカ

ヤドリギ



モリアオガエル



# 山に棲むものたち

新雪の上に残された足跡。男たちが鉄砲を肩に山に入ると、まず探すのが雪の上の動物の足跡である。とんだ獲物がいつどこへ移動したか、その足跡から読み取る。

山では人を脅かすさまざまな生き物が必死でいのちをつないでいる。そのためときにそれぞれ生き残るためにさまざまな形でかわりあう。  
里では作物を盗むのはサルやイノシシだが、井沢ではその主役はクマがつとめる。熊のスカンボや熊の力がちや、裏山のクマなどが好むイネの穂が色づいてくると、イネを丸く熊の団のように倒し、尻が濡れないように下に敷いてから、じっくり熟した米を食べていくという。

クマ



クマが栗を食べ



クマの爪跡



クマが米を食べ



クマの木の葉を噛

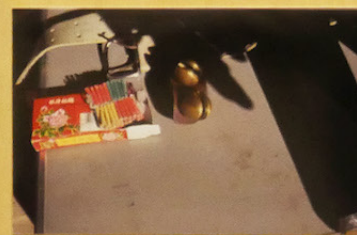


クマの(空を飛ぶ)



クマの(木の葉を噛)

コケ



クマの(鈴を鳴)



クマの木の葉

ブナ



ブナの若葉



ブナの若芽